



演劇
×
国際協力!
!?



占領状況下のストレス問題とパレスチナの子どもへのドラマ手法を用いた心理ケア

開催日時

2013年2月19日 (火) 18:15~21:00

プログラム

- 18:15 開会
- 18:15 - 18:30 冒頭挨拶・パレスチナ状況説明
- 18:30 - 19:10 冒頭講演
「ドラマを用いた心理ケア：ドラマセラピーの視点から」
根岸理恵氏 (認定ドラマセラピスト)
- 19:10 - 19:50 現地活動報告：逐次通訳あり
「アート・ドラマ・演劇を通じた心理ケア手法の魅力」
ムハンマド・イサ氏 (パレスチナNGO「イエス・シアター」代表)
- 19:50 - 20:10 質疑応答
- 20:10 - 20:40 体験的ワーク
- 20:40 - 21:00 意見共有・コメント
- 21:00 閉会

パレスチナの子どもが直面するストレス問題って何？
ドラマ手法を用いた心理ケアってどんなもの？
目からウロコのユニークで新しい
国際協力のカタチがここにあります！

講師

根岸理恵氏 (認定ドラマセラピスト)

上智大学文学部心理学科、ニューヨーク大学大学院ドラマセラピー専攻卒業。ニューヨークにて、移民・難民や精神病患者を対象にドラマセラピー手法を生かした仕事に従事し、日本に帰国。帰国後、長谷川病院デイケア科や東京インターナショナル・コミュニティなどで勤務する傍ら、上智大学や早稲田大学にて非常勤講師として勤務。現在は、日本国際社会事業団にて非常勤勤務しながら、日本ドラマセラピー研究所主催のドラマセラピーに関するワークショップ等を実施している。

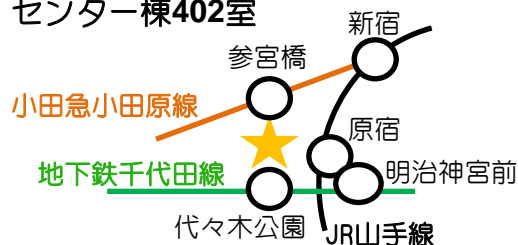
ムハンマド・イサ氏 (パレスチナNGO「イエス・シアター」代表)

パレスチナ西岸地区ヘブロン在住。青少年をターゲットにした演劇団体イエス・シアターに立ち上げ初期から参加し、アドミニストレイティブ・マネージャーを務める。パレスチナでの各国NGO、国際機関の活動コンサルティングも行う。

開催場所

国立オリンピック記念青少年総合センター・センター棟402室
(渋谷区代々木神園町3-1)

- ・小田急小田原線 参宮橋駅下車徒歩7分
- ・地下鉄千代田線 代々木公園駅下車徒歩10分



参加費

500円 (資料代として)

お問い合わせ
お申込み

会場手続き上、事前申込み (お名前・ご所属のご連絡) にご協力ください。

特定非営利活動法人 ピースビルダーズ

TEL: 082-247-0645 / e-mail: tokumitsu@peacebuilders.jp (担当: 徳光)

ホームページ: http://www.peacebuilders.jp/pal_index.html

特定非営利活動法人ピースビルダーズは、パレスチナ自治区ヘブロン県に現地事務所を設置し、日本人職員を常駐させ、現地NGOと連携しつつ学校教員に演劇を通じた心理ケア事業(「ヘブロン青少年の心理的ケアのための教育的市民社会ネットワーク拡充事業」<外務省NGO連携無償資金協力事業>)を実施し、現地の子ども・青少年への支援を行っています。本イベントでは、日本ではまだまだ馴染みのない演劇を通じた心理ケア手法の実践例を紹介し、ユニークで新しい国際協力の魅力をお伝えします。詳細は、当団体ホームページ(上記)をご参照下さい。

Peacebuilders